

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	アセスメントの情報について、内容の質や情報量が不足している。ケアプランを作成する際に活かしてきれていない	利用者のアセスメント情報を充実させ、より本人が生きがいや楽しみを持てるケアプランの立案ができる	・所定のアセスメントシートを見直し、認知症チームケアと連動させる ・家族から情報収集を得やすいよう、所定のシートを作成する	3ヶ月
2	4	地域とのつながりにおいて、今までのボランティアとのつながりが、高齢化などに伴い今後縮小されることが予想される	地域資源を活用しより、利用者のニーズやグループホームとしての役割を果たしていく	・運営推進会議の参加者の拡大を図る。地域の自治会の委員、社会福祉協議会へ会議への呼びかけをする。 ・参加者の中から他の方への紹介を相談する。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。